

	令和2年度関西支部第1回例会及び令和2年度四国地区気象研究会									
地区名	開催場所	開催日時								
四国	zoomによるオンライン開催	令和2年12月18日(金)								
時刻	発表題目	発表者(所属及び官署)		著者(所属及び官署)	著者(所属及び官署)	著者(所属及び官署)	著者(所属及び官署)	著者(所属及び官署)	著者(所属及び官署)	著者(所属及び官署)
10:00～ 10:05	開会挨拶	宮田 洋 (ミヤタ ヒロシ)	高松地方気象台長 四国地区理事							
10:05～ 10:10	説明事項	橋本 修 (ハシモト オサム)	高松地方気象台 調査官							
10:10～ 10:30	インド・アッサム州における2014-2018年の 降水の特徴と日変化	栗山 匡一朗 (クリヤマ キョウイチロウ)	高知大学大学院総合 人間自然科学研究科	村田 文絵 (高知大学理工学部)	寺尾 徹 (香川大学教育学部)	山根 悠介 (常葉大学教育学部)	木口 雅司 (東京大学生産技術 研究所)	福島 あずさ (神戸学院大学人文 学部)	田上 雅浩 (国立環境研究所)	林 泰一 (京都大学東南アジ ア地域研究研究所)
10:30～ 10:50	JAGURSによる南海トラフで発生する地震の 土佐湾沿岸での津波特性調査	三木 洋介 (ミキ ヨウスケ)	高知地方気象台	瀬戸 博巳 (高知地方気象台)	川田 敏弘 (高知地方気象台)	新垣 優治 (高知地方気象台)	岡野 泰貴 (高知地方気象台)			
10:50～ 11:10	高知大学レーダーネットワークで捕捉された 竜巻親雲の特性	藤井 虎太郎 (フジイ コタロウ)	高知大学理工学部	佐々 浩司 (高知大学理工学部)						
11:10～ 11:30	雨滴粒度分布計Parsivelを用いた人工降雨 と自然降雨の特徴と比較	中 陽 (ナカ アキラ)	高知大学理工学部	村田 文絵 (高知大学理工学部)						
11:30～ 11:50	2005-2019年の四国における線状降水帯の 抽出とその特徴	宮原 大輝 (ミヤハラ ダイキ)	高知大学大学院総合 人間自然科学研究科	村田 文絵 (高知大学理工学部)						
	休憩									
13:30～ 13:50	2020年7月8日の香川県の大雨について	菊池 祐蔵 (キクチ ユウゾウ)	高松地方気象台	内野 洋 (高松地方気象台)	坂本 啓 (高松地方気象台)					
13:50～ 14:10	高松港の高潮予報則の調査	森本 慎也 (モリモト シンヤ)	高松地方気象台	後藤 圭佑 (高松地方気象台)						
14:10～ 14:30	台風による大雨の特徴(大阪管区全市町村 毎)	山本 浩臣 (ヤマモト ヒロオミ)	徳島地方気象台	横田 力 (徳島地方気象台)	波片 正次 (徳島地方気象台)	小菅 威 (徳島地方気象台)				
14:30～ 14:50	四国地方の降ひょうについて	篠崎 友樹 (シノザキ トモキ)	徳島地方気象台	横田 力 (徳島地方気象台)						
	休憩									
15:10～ 15:30	2020年1月27日に発生した大分県南部およ び高知県西部の短時間強雨	一 広志 (ハジメ ヒロシ)	日本気象予報士会四 国支部							
15:30～ 15:50	2020年1月27日の宇和島市における強風の 検証	上甲 実 (ジョウコウ ミル)	松山地方気象台	佐藤 信 (松山地方気象台)	前田 晃希 (松山地方気象台)	有吉 正幸 (松山地方気象台)	石本 歩 (松山地方気象台)	林田 和大 (気象庁数値予報課)		
15:50～ 16:10	愛媛県で塩害が発生しやすい気象条件	浦戸 宏二 (ウラト コウイチ)	松山地方気象台	胡 未知人 (松山地方気象台)						
	休憩									
16:30 ～18:00	特別講演 演題:気候変動と豪雨災害	中北英一 (ナカキタ エイチ)	京都大学防災研究所 気象・水象災害研究 部門教授							
18:00～ 18:05	閉会挨拶	寺尾 徹 (テラオ トオル)	香川大学教育学部教 授 四国地区理事							